

機関紙セミナー

「元気な機関紙は労働組合活動のパロメーター」と銘打って昨年からはじまった京都自治労連の「機関紙セミナー」、今年は、最新のアフガン情勢をフリージャーナリストの西谷文和さんに語っていただきます。また、第二部では、昨年好評だった連合通信の伊藤篤さん、カメラマンの若橋一三さん、関西共同印刷の黒子知可子さんを講師に学習します。ぜひご参加ください。

記念講演

11月7日(日)午前10:30～

報道されないアフガン

私たちに何が出来る…沖縄・安保・憲法9条

講師 **西谷文和氏** (フリージャーナリスト)



西谷文和さんプロフィール

1985年、吹田市役所に勤務。吹田市職労役員以来2005年に退職するまで、コソボやアフガンなどを取材。フリージャーナリストとしてイラク・アフガンを度々取材。2003年、イラクの子どもを救う会を設立。2006年度「平和協同ジャーナリスト基金大賞」を受賞。テレビ朝日「報道ステーション」や朝日放送「ムーブ!」、TBSテレビ「イブニングニュース」などTVにも度々出演。アメリカによるアフガン・イラク戦争を正義の戦争ではないと鋭く批判、劣化ウラン弾による被害などを映像で知らせている

日程

11月7日(日)

会場 京都市職員会館 **かもがわ** (電話: 075 256 1307)
京都市中京区河原町丸太町下ル一筋目東入ル

受付 10:00～

記念講演 10:30～12:00

実践講座 13:00～16:15

13:00～14:30 記事の書き方・見出しのつけ方

14:45～16:15 -A 読みやすいニュース、ピラのレイアウト

-B デジタルカメラの実践教室



主催: 京都自治労連 後援: 連合通信社 (株)関西共同印刷所

機関紙セミナー参加申込

単組名 () 氏名 ()

記念講演		参加	不参加
実践講座	見出しのつけ方、記事の書き方実践教室	参加	不参加
	パソコンでつくるニュース、ピラ	参加	不参加
	デジタルカメラの実践教室	参加	不参加

午後の実践講座

第1部 時間 午後1:00～2:30 記事の書きかた、見出しのつけ方

講師 伊藤 篤さん（連合通信社編集長）

昨年の講義は大好評。機関紙作りのベテランからも「もっと若い人は、こうした話を聞かなければならない」、若手からは「はじめて分かりやすい本格的な話を聞いた」...など大きな反響が寄せられました。「もう一度聞きたい」との要望に応え、今年も登場していただきます。



第2部 A 時間 午後2:45～4:15 読みやすいニュース・ビラのレイアウト

講師：黒子知可子さん（関西共同印刷）



ニュースやビラ作りの悩みの大きな一つが“レイアウト”。「定期的に発行したい」「最近マンネリになっている」「どうすれば注目されるビラに」「主張が分かりやすく伝えたい」など、ニュース・ビラ作りには悩みが尽きません。関西共同印刷の黒子さんのお話は、こうした疑問に答えてくれます。大阪や兵庫で機関紙教室で活躍。

第2部 B 時間：午後2:45～4:15 デジタルカメラの実践教室

講師：若橋一三さん（フリーカメラマン・日本写真家協会会員）

元連合通信写真部長、『視点』選考委員や運営委員長、日本リアリズム写真集団会員
主な写真集『アウシュビッツの記録』『汽笛、鳴りやまず』など多数。

ニュースやビラで写真の果たす役割は重要です。しかし、せっかく撮った写真がピンボケ、集会写真が上手く撮れない、人柄が表れる写真が撮れない...などと誰もが壁にぶつかります。講師の若橋さんは、労働運動や住民運動写真の第一人者の一人。講師活動の経験も豊富。みなさんの悩みに応え、何よりもカメラの楽しさを伝えてくれます。

ニュースづくりに直接かかわっておられない方も、気軽にご参加ください。

